

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 12
要綱上の事業名称	(16) 学校就学環境整備事業
細要素事業名	学校就学環境整備事業(荒浜小学校プール)(平成27年度分)
全体事業費	43,000(千円)
<p>【事業概要】</p> <p>集団移転先の荒浜中野団地や公営住宅の整備と併せ、勤労青少年ホーム敷地内に設置されていた荒浜小学校水泳プールを小学校西側へ移転整備し、荒浜地区の就学環境の改善を行うもの。今回、労務資材単価の上昇等により不足額が生じたため、平成27年度事業費として当該不足額を申請するもの。</p> <p>亘理町震災復興計画</p> <p> 該当箇所：P23 防災拠点・避難施設の整備(小中学校大規模改修等整備事業)</p> <p> P29 教育環境の整備・充実と生涯学習・スポーツ活動の充実</p> <p>【当面の事業概要】</p> <p><平成27年度></p> <p> 設置工事</p> <p>【東日本大震災との関係】</p> <p> 荒浜小学校水泳プールは、東日本大震災の津波により破損し使用不可となったため、児童の学習環境を早期に正常化する必要がある。</p> <p>【事業費内訳】</p> <p>◆平成27年度事業費：43,000千円</p> <p> ・設置工事費 43,000千円</p> <p>※既提出額 159,299千円</p> <p> ・設計・監理費 30,000千円</p> <p> ・解体・設置工事費 114,299千円</p> <p> ・用地費 15,000千円</p> <p>【事業位置図】</p> <p> 別紙のとおり</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業に作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 13																																											
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業																																											
細要素事業名	市街地復興関連小規模施設整備事業（荒浜地区）（平成27年度分）																																											
全体事業費	56,800（千円）																																											
<p>【事業概要】 防災集団移転促進事業による移転先団地整備に併せ、既存市街地等への接続道路を一体的に整備し住環境の整備を図るもの。 移転先団地の整備による人口増加（60戸、210人）に対応する整備（開発区域に係る標準幅員）。</p> <p>互理町震災復興計画 該当箇所：P28-29 住環境の再建への支援 概要：防災集団移転促進事業</p> <p>【当面の事業概要】 事業量 町道箱根田東線 L=570m W=6.0m(現道 W=3.5~4.5m)</p> <p><平成27年度> ・道路整備工事</p> <p>【東日本大震災との関係】 東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けた沿岸部地域の集団移転のため、移転先の住環境を整備するもの。</p> <p>【事業費内訳】 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>25</th> <th>26</th> <th>27</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">中野地区 公道</td> <td>用地買収</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>整備工事</td> <td>19,000</td> <td>4,000</td> <td></td> <td>23,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">箱根田東線 ・荒中北線</td> <td>用地買収</td> <td></td> <td>4,800</td> <td></td> <td>4,800</td> </tr> <tr> <td>整備工事</td> <td></td> <td>31,200</td> <td>56,800</td> <td>88,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">調査測量設計</td> <td>26,000</td> <td></td> <td></td> <td>26,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>45,000</td> <td>40,000</td> <td>56,800</td> <td>141,800</td> </tr> </tbody> </table> <p>◆平成27年度事業費：56,800千円 ・道路整備工事 56,800千円</p> <p>【事業位置図】 別紙のとおり</p>							25	26	27	計	中野地区 公道	用地買収				0	整備工事	19,000	4,000		23,000	箱根田東線 ・荒中北線	用地買収		4,800		4,800	整備工事		31,200	56,800	88,000	調査測量設計		26,000			26,000	計		45,000	40,000	56,800	141,800
		25	26	27	計																																							
中野地区 公道	用地買収				0																																							
	整備工事	19,000	4,000		23,000																																							
箱根田東線 ・荒中北線	用地買収		4,800		4,800																																							
	整備工事		31,200	56,800	88,000																																							
調査測量設計		26,000			26,000																																							
計		45,000	40,000	56,800	141,800																																							

- ※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業に作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 3 - 17
要綱上の事業名称	(18) 被災者へのコミュニティバス運行支援事業
細要素事業名	コミュニティバス運行事業(さざんか号)(平成27年度分)
全体事業費	38,125(千円)
<p>【事業概要】</p> <p>防災集団移転促進事業などの住宅再建事業を進めているが、整備されるまでの間、仮設住宅などに居住する住民の日常生活の交通手段を確保する必要がある。</p> <p>本事業は、仮設住宅と既存集落・公共機関・医療機関などの市街地を結ぶ町民バスを運行し交通弱者を支援するものである。</p> <p>亘理町震災復興計画</p> <p>該当箇所：P24 公共交通とライフラインの整備</p> <p>概要：被災地域や交通空白地域の総合的な公共交通の確保</p> <p>【当面の事業概要】</p> <p><平成27年度></p> <p>被災者等の通院、買物等に対応するコミュニティバスの運行业務委託</p> <p>【東日本大震災との関係】</p> <p>今回の震災は被災状況が甚大であり、居住状況や移動ニーズが大きく変化しており、被災地域等の生活交通確保に対応するため、利用者の適切なニーズ把握に努め、被災地域等の総合的な公共交通を再構築する必要がある。</p> <p>【事業費内訳】</p> <p>◆平成27年度事業費：38,125千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行业務委託経費等 38,125千円 <p>※荒浜線について、今までの終点が「鳥の海」であったところ、亘理町水産センター「きずなぼーとわたり」の供用開始及び町営温泉施設「わたり温泉鳥の海」の一部営業再開に合わせ、新たに「きずなぼーとわたり前」及び「わたり温泉鳥の海前」の2箇所について停留所を追加し、路線を延長したことに伴い、必要燃料が増加したことに加え、人件費も上昇しているため、前年度事業費より2,328千円増加したものの。</p> <p>※既提出額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度：43,692千円 ・平成26年度：35,797千円 <p>【事業位置図】</p> <p>別紙のとおり</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業に作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 3 - 18																																															
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業																																															
細要素事業名	市街地復興関連小規模施設整備事業（亘理地区）（平成27年度分）																																															
全体事業費	24,100（千円）																																															
<p>【事業概要】 防災集団移転促進事業による移転先団地整備に併せ、既存市街地との接続道路を一体的に整備し住環境の整備を図るもの。 移転先団地の整備による人口増加（252戸、880人）に対応する整備（開発区域に係る標準幅員）。</p> <p>亘理町震災復興計画 該当箇所：P28-29 住環境の再建への支援 概要：防災集団移転促進事業</p> <p>【当面の事業概要】 事業量 ①町道下茨田2号線 L=170m W=6.0m(現道 W=3.0m) ②町道中町江下線 L= 60m W=6.0m(現道 W=3.0m)</p> <p><平成27年度> ・用地買収 1式 ・道路整備工事 L=230m (①+②)</p> <p>【東日本大震災との関係】 東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けた沿岸部地域の集団移転のため、移転先団地の住環境を整備するもの。</p> <p>【事業費内訳】 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>25</th> <th>26</th> <th>27</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">下茨田1号線</td> <td>用地買収</td> <td>9,000</td> <td></td> <td>9,000</td> </tr> <tr> <td>整備工事</td> <td></td> <td>47,800</td> <td>47,800</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下茨田2号線</td> <td>用地買収</td> <td>2,700</td> <td>2,000</td> <td>4,700</td> </tr> <tr> <td>整備工事</td> <td></td> <td></td> <td>14,000</td> <td>14,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中町江下線</td> <td>用地買収</td> <td></td> <td></td> <td>5,800</td> <td>5,800</td> </tr> <tr> <td>整備工事</td> <td></td> <td></td> <td>3,800</td> <td>3,800</td> </tr> <tr> <td>調査測量設計</td> <td>32,400</td> <td></td> <td>500</td> <td>32,900</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>44,100</td> <td>49,800</td> <td>24,100</td> <td>118,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>◆平成27年度事業費：24,100千円 ・用地買収 5,800千円 ・道路整備工事 17,800千円 ・委託費 500千円</p> <p>【事業位置図】 別紙のとおり</p>					25	26	27	計	下茨田1号線	用地買収	9,000		9,000	整備工事		47,800	47,800	下茨田2号線	用地買収	2,700	2,000	4,700	整備工事			14,000	14,000	中町江下線	用地買収			5,800	5,800	整備工事			3,800	3,800	調査測量設計	32,400		500	32,900	計	44,100	49,800	24,100	118,000
	25	26	27	計																																												
下茨田1号線	用地買収	9,000		9,000																																												
	整備工事		47,800	47,800																																												
下茨田2号線	用地買収	2,700	2,000	4,700																																												
	整備工事			14,000	14,000																																											
中町江下線	用地買収			5,800	5,800																																											
	整備工事			3,800	3,800																																											
調査測量設計	32,400		500	32,900																																												
計	44,100	49,800	24,100	118,000																																												

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業に作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 7 - 3																																																		
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業																																																		
細要素事業名	市街地復興関連小規模施設整備事業（吉田地区）（平成27年度分）																																																		
全体事業費	96,789（千円）																																																		
<p>【事業概要】 防災集団移転促進事業による移転先団地整備に併せ、既存市街地との接続道路を一体的に整備し住環境の整備を図るもの。 移転先団地の整備による人口増加（52戸、179人）に対応する整備（JR駅までの区間の主に歩道整備（道路構造令3種4級標準規格）（町道浜吉田駅前線）及び開発区域に係る標準幅員（町道大谷地団地駅前線））。</p> <p>巨理町震災復興計画 該当箇所：P28-29 住環境の再建への支援 概要：防災集団移転促進事業</p> <p>【当面の事業概要】 事業量 町道浜吉田駅前線L=260m W=9.5m(車道7.0m、歩道2.5m)(現道 W=6.0m)</p> <p><平成27年度> ・用地買収及び補償 1式 ・道路整備工事 L=260m</p> <p>【東日本大震災との関係】 東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けた沿岸部地域の集団移転のため、移転先団地の住環境を整備するもの。</p> <p>【事業費内訳】 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>25</th> <th>26</th> <th>27</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">浜吉田駅前線</td> <td>用地買収</td> <td>1,859</td> <td>3,000</td> <td>8,221</td> <td>13,080</td> </tr> <tr> <td>補償</td> <td></td> <td>23,707</td> <td>36,568</td> <td>60,275</td> </tr> <tr> <td>整備工事</td> <td></td> <td></td> <td>52,000</td> <td>52,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">大谷地団地駅前線</td> <td>用地買収</td> <td>4,354</td> <td></td> <td></td> <td>4,354</td> </tr> <tr> <td>補償</td> <td></td> <td>169</td> <td></td> <td>169</td> </tr> <tr> <td>整備工事</td> <td></td> <td>11,124</td> <td></td> <td>11,124</td> </tr> <tr> <td>調査測量設計</td> <td>17,787</td> <td></td> <td></td> <td>17,787</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>24,000</td> <td>38,000</td> <td>96,789</td> <td>158,789</td> </tr> </tbody> </table> <p>◆平成27年度事業費：96,789千円 ・用地買収 8,221千円 ・補償 36,568千円 ・道路整備工事 52,000千円</p> <p>【事業位置図】 別紙のとおり</p>						25	26	27	計	浜吉田駅前線	用地買収	1,859	3,000	8,221	13,080	補償		23,707	36,568	60,275	整備工事			52,000	52,000	大谷地団地駅前線	用地買収	4,354			4,354	補償		169		169	整備工事		11,124		11,124	調査測量設計	17,787			17,787	計	24,000	38,000	96,789	158,789
	25	26	27	計																																															
浜吉田駅前線	用地買収	1,859	3,000	8,221	13,080																																														
	補償		23,707	36,568	60,275																																														
	整備工事			52,000	52,000																																														
大谷地団地駅前線	用地買収	4,354			4,354																																														
	補償		169		169																																														
	整備工事		11,124		11,124																																														
調査測量設計	17,787			17,787																																															
計	24,000	38,000	96,789	158,789																																															

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 14
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	網置場・干場整備事業
全体事業費	42,984(千円)
<p>【事業概要】</p> <p>防災集団移転促進事業で内陸に移転した移転元地及び町有地を活用し、区域内に点在していた網置場・干場を集約し、漁業・水産業関連施設を主体とした工業系土地利用に転換する。本事業については、雨水排水機能確保のため地盤沈下分に対応した嵩上げを実施し、土砂の流出防止、溜り水による腐食、不陸による損傷、さらには近隣商業施設への砂埃等の軽減を図るため、アスファルト舗装にて整備を行う。</p> <p>亘理町震災復興計画 該当箇所：P35 2) 水産業の復興</p> <p>【当面の事業概要】</p> <p><平成27年度></p> <p>測量設計、工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 網置場：A=1,600m² ・ 干場：A=5,000m² <p>【東日本大震災との関係】</p> <p>亘理町荒浜地区は東日本大震災により壊滅的な被害を受けた（被害額は漁港施設及び漁業関連施設で22.6億円）。現在、荒浜漁港周辺は、災害危険区域に指定され、防災集団移転促進事業による土地の買収が進められており、同事業による内陸への移転者を含め、漁業者がこれまで同様、自宅敷地等に網置場・干場を確保することが出来ない状況にある。</p> <p>今回、移転元地を有効活用し、漁業の復興を推進するため、荒浜漁港周辺の用地に網置場・干場を集約整備する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <p>◆平成27年度事業費：42,984千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 測量設計費 9,072千円 ・ 工事費 33,912千円 <p>【事業位置図】</p> <p>別紙のとおり</p>	

- ※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業に作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 15														
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業														
細要素事業名	残土運搬事業														
全体事業費	251,396 (千円)														
<p>【事業概要】 東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けた沿岸部地域において、防集事業等で発生した土を処分するため、区域内にある防集事業残土等を土捨て場へ搬出を行うもの。</p> <p>巨理町震災復興計画 該当箇所：P23 防災拠点・避難施設の整備 概 要：防集取得地を含む跡地利用計画に基づく整備</p> <p>【当面の事業概要】 事業量 防集事業残土等の土捨て場搬出 V=150,000m³</p> <p><平成27年度> ・土捨て場への搬出 V=150,000m³</p> <p>【東日本大震災との関係】 東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けた沿岸部地域において、防集事業等で発生した土を処分し、復興地域づくり事業の加速化を図るもの。</p> <p>【事業費内訳】 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>内訳</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工事費</td> <td>掘削積込</td> <td>46,700</td> </tr> <tr> <td>土砂運搬</td> <td>121,900</td> </tr> <tr> <td>整地工</td> <td>82,796</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>251,396</td> </tr> </tbody> </table> <p>※事業費については、経費及び税込単価</p> <p>【事業位置図】 別紙のとおり</p>			区分	内訳	H27	工事費	掘削積込	46,700	土砂運搬	121,900	整地工	82,796	計		251,396
区分	内訳	H27													
工事費	掘削積込	46,700													
	土砂運搬	121,900													
	整地工	82,796													
計		251,396													

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業に作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 4 - 1 - 1
要綱上の事業名称	() 復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	コミュニティバス運行調査事業(わたりん号)(平成27年度～平成29年度)
全体事業費	26,383(千円)
<p>【事業概要】</p> <p>災害公営住宅・防災集団移転促進事業などの住宅再建の進捗に併せ、仮設住宅等から移転再建する住民(被災者を含む)の新たな生活の立ち上げ及び交通手段を確保するため、町民バスを運行する。</p> <p>本事業は、災害公営住宅と仮設住宅、既存集落、公共・医療機関などの市街地を結ぶ町民バスを2年程度のモデル的な運行を通して路線を検討するもの。</p> <p>現在、仮設住宅から移転先団地への移転が進み、災害公営住宅を含む中心市街地を循環する新たな路線を設け、被災者を含む災害公営住宅や移転先団地住民の生活の立ち上げ、交通弱者支援により、住民(被災者を含む)の利便性の向上を図るもの。</p> <p>本事業は、新たなステージにおけるまちづくりのモデル事業として運行調査を実施するものである。別途★D23-3-17で実施している仮設住宅入居者などの被災者支援の一環として運行しているコミュニティバス(さざんか号)については、仮設住宅の供用終期をもって終了し、</p> <p>巨理町震災復興計画</p> <p>該当箇所:P24 公共交通とライフラインの整備</p> <p>概 要:被災地域や交通空白地域の総合的な公共交通の確保</p> <p>【当面の事業概要】</p> <p><平成27年度></p> <p>災害公営住宅入居者(被災者を含む)に対応するコミュニティバスの運行业務委託</p> <p>【東日本大震災との関係】</p> <p>東日本大震災による被災が甚大であり、居住状況や移動ニーズが大きく変化しており、被災地域等の生活交通確保に対応するため、利用者の適切なニーズ把握に努め、被災地域等を含む総合的な公共交通を再構築する必要がある。</p> <p>【事業費内訳】</p> <p>◆平成27年度事業費:4,269千円</p> <p>・運行业務委託経費(車両リース費2台含む)等 4,269千円</p> <p>※運行調査委託費(平成28.29年度 各500千円)</p> <p>【スケジュール】</p> <p>H27.10月仮運行、H27.12月本運行</p> <p>H28.02月 乗車状況調査(利用者の利便性、運行の安全性、運行経費の分析)</p> <p>H28.09月 利用者アンケート調査(利用者の利便性、運行の安全性についての分析)</p> <p>H29.09月 乗車状況調査(利用者の利便性、運行の安全性、運行経費と収益等に関する分析)</p> <p>各調査等については翌年度運行計画へ反映させながら修正を行い、H3002開催される地方公共交通会議までに新計画策定ガイドラインに沿った分析を行い取りまとめに必要な基礎データの収集が含まれる。(参照:別添、新計画策定ガイドライン)</p> <p>【被災者数(H27.5.31現在)】</p> <p>プレハブ仮設住宅 357世帯 929人</p> <p>みなし仮設住宅 224世帯 550人</p> <p>【事業位置図】</p> <p>別紙のとおり</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第30の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 7 - 4
要綱上の事業名称	(19) 被災者へのコミュニティ活動支援事業
細要素事業名	旧長瀨小学校跡地施設整備事業
全体事業費	8,300 (千円)
<p>【事業概要】</p> <p>今回の津波により、甚大な被害を受けた吉田東部9地区(開墾場、野地、一本松、新丁、長瀨浜、大畑浜、浜吉田3区)は、防災施設を整備することにより、災害公営住宅及び、防災集団移転促進事業によるまちづくりを進めている。</p> <p>今回、災害公営住宅等の完成により、新たな生活の立ち上げを支援するため、移転した小学校跡地を活用し、懸念されているコミュニティ機能の再生・活性化を図るための広場整備を行う。災害公営住宅等の入居者が、地域住民とコミュニケーションを図り、また、地域イベントをとおして、当該入居者の生活再建意欲を高めるもの。</p> <p>現地は、津波堆積土砂に覆われている状態であり、水はけが悪く、衛生上も問題であることから山砂を入れて表土とする。(山砂は町有地にあるものを活用。本件では敷均し工事費のみを申請。)</p> <p>(再建状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉田東部地区(9行政区)人口 1,271世帯 3,871人(H27.5.31現在) ・災害公営住宅大谷地(集合)計30戸、(戸建)計11戸 ・防災集団移転促進事業(舟入北地区)計23戸 <p>互理町震災復興計画</p> <p>該当箇所：P7 将来都市像(まちづくり構想)2)土地利用構想 P14 4)復興未来プロジェクト P28 2)住環境の再建への支援</p> <p>【当面の事業概要】</p> <p><平成27年度></p> <p>工事(敷均し)</p> <p>【東日本大震災との関係】</p> <p>東日本大震災による被災住民は、仮設住宅での生活の長期化や震災時に受けたストレス等により様々な健康への影響が懸念されている。今後、本格的な住宅の復興に向け、災害公営住宅及び防災集団移転団地等の入居が進むのに伴い、被災者と地域のコミュニティづくりの一環として、被災者の健康づくりや引き籠り対策等のための場所の提供を行う。</p> <p>【事業費内訳】</p> <p>◆平成27年度事業費：8,300千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整地 8,300千円(面積=8,378㎡ 用地取得 なし) <p>【事業位置図】</p> <p>別紙のとおり</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業に作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。